

- ①本科：出願資格参照。但し、在日大韓基督教教会の正会員として他の神学校を卒業し、在日大韓基督教教会の伝道師考試の受験を志願する者は、校長の推薦を得て本校にて一年以上の修学のために入学しなければならない。加入宣教師の場合も同様である。
- ②聴講生コース：信徒指導者の養成課程である。学期あたり5科目まで履修可。履修科目は本科にて認められる。提出書類は①②③④⑦と面接試験。
- 受 講 時 間：火曜日から土曜日8：50～14：20
- 以上、募集要項の請求及びその他詳細については、本校の教務課(洪性完牧師：EL048-858-7863、hongsongwan@mac.com)宛にお問い合わせください。



女性会劇「アメージング・グレース」

関東地方会が合同クリスマス会

十二月十五日、関東地方会の合同クリスマス会が、アメージング・グレース(恵みあふれるクリスマス)というテーマで、在日本韓国YMCAにおいて開催された。各教会より総勢二百五十名の参加があった。

はじめに、関東地方会の青年連合讃美チームによる自分たちのメッセージをスライドに映しながらの讃美があった後、第一部礼拝が行われた。

礼拝では、金貞姫・クリスマス実行委員長の司会のもと、牧師・長老たちによる讃揚や、趙重来牧師(船橋)によるメッセージ「恵まれた方よ」(ルカ1:26

38)などがあった。礼拝は、地方会会長の金柄鎬牧師(調布)の祝祷をもって終えた。

第二部では、東京中央教会の讃美・オリニ演奏などがあつた後、今回のクリスマス会メインである地方会女性連合会によるクリスマス劇「アメージング・グレース」(脚本・演出・李根秀牧師)があつた。

劇は、日本人男性と結婚した一世女性の苦悩を軸に、その両親の世代が経験した歴史的苦悩をも映像などを駆使しながら描いた、神の恵みが示される内容のものであつた。

クリスマス会までの期間にクリスマス会の意味を考えながら心をひとつにして、準備を進めたかもあり、二〇〇二年度クリスマス会も、神の愛を感じるものができる、喜びあふれるもの

2003年度 総会神学生・宣教師研修会

日 時：2003年3月4日(火)～6日(木)
主 催：東京総会神学校
後 援：中部地方会
問合せ先：東京総会神学校教務課
(洪性完牧師：TEL 048-858-7863
hongsongwan@mac.com)

お知らせ

朴憲都牧師は、二〇〇二年五月二十四日付で日本基督教団への宣教師(東京神学大学教授)として派遣されました。

歴史コラム⑬ 戦時下の在日教会—苦難の道

李 清 一 (歴史編纂委員会)

数年前、「人権 京都府 京都南部教会の写真」とも
かりの地をたずねて」(京
都大学人文科学研究所
都人権啓発推進会議発行)
の水野直樹助教授(当時)
が著した戦前の京都南部教
会という小冊子を見た。
その中に、鴨川沿いに建つ
会の弾圧事件のことが掲載

されている。戦時下に私た
ちの教会の辿った苦難の道
が、このように一般社会で
認知され、紹介されている
ことに驚かされた。

一九四一年、日本が太平
洋戦争に突入していく中、
在日教会への監視と弾圧も
厳しさを増していった。そ
の端緒が「京都における朝
鮮教会弾圧事件」である。

同年七月二十六日、黄善伊
牧師や金在述長老、玉文錫
神学生など、京都南部教会
と京都西京教会(現・京都
教会)の七名が検挙され、
うち五名が治安維持法違反
として送検された事件であ
る。逮捕理由は、黄牧師を
中心に「朝鮮基督教徒は、
福音伝道に際して朝鮮
同胞の民族意識を高め、民
族伝統の文化を高め維持し
て団結を図り、朝鮮の独立
のために献身すべき使命を
果たす」として、信
徒は西京教会に合流した。

特別高等警察(特高)の
月報には、黄牧師の説教・
聖書研究、金長老や玉神学
生の奨励が詳しく記録され
ている。一体誰がどのよう
に特高に報告したのかとい
う疑問は残るが、戦前の在
日教会の説教に関する資料
がほとんど残されていない
中、特高資料が皮肉にも貴
重な資料となっている。

同年十月二十日に京都南
部教会は解散式を行い、信
徒は西京教会に合流した。

戦後、再び東九条に伝道所
が設置され、京都南部教会
の礼拝堂が再建されるのは
弾圧事件から三十五年後の
一九七六年のことである。

また、真珠湾攻撃の翌朝
の一九四八年十二月八日、
多数の在日朝鮮人が一斉検
挙されるが、その内の教会
関係者は愛知十一名、兵庫
四名、大阪三名であつた。

最も多数の教会の指導者
(牧師三名、長老五名、信徒
三名)が愛知で検挙された
のは、在日朝鮮教会の大
会議長である朴尚東牧師が
愛知で活動していたためで
ある。この事件に関して
は、すでに日本基督教団中
部教区愛知西地区靖国神社
問題特設委員会編の「愛知
県下における「朝鮮基督教
会」の歩みに詳しい。その
中で、日本基督教団名古屋
教会の赤石義明牧師は「朝
だったと後悔している。

住所変更

● 枚方伝道所
〒五七三〇〇六一 大
阪府枚方市伊賀賀寿町十六
四十一 宮本和
枝様方 電話〇七二八四
四一五〇四〇

● 崔穀榮牧師宅
〒一三三〇〇五七 東
京都江戸川区西小岩五十六
一 二十石倉苑二〇七 電
話・FAX〇三三三六五〇
一五三三九

● 盧政一牧師宅
〒五四四〇〇〇一 大
阪市生野区新今里七十七
四 電話〇六四三三六一
七〇七〇

● 鄭在植牧師宅
〒一三三〇〇四一 東
京都江戸川区上二色三十一
一 一六アスコット二〇四号
電話〇三三三六五〇一八
六〇五

お知らせ

朴憲都牧師は、二〇〇二年五月二十四日付で日本基督教団への宣教師(東京神学大学教授)として派遣されました。

장터

韓国食品・書籍・CD・ビデオ

(株)韓国広場

新宿店：東京都新宿区大久保1-17-7
TEL (03) 3232-5400
FAX (03) 3200-2949
代表取締役 金 根 熙

不動産業務全般

免許番号・愛知県知事③第5426番

太栄企業株式会社

代表取締役 金 光 洙
(名古屋教会 長老)

事務所 名古屋市熱田区川並町2番21号
(名古屋市中央卸売市場入口南側太栄ビル)
電話 052(682)1177(代)
自宅 名古屋市千種区御影町2-55-5

株式会社 ニューキング 愛

取締役社長 李 鍾 善
(名古屋教会 長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

西新井教会が創立50周年式典挙行

歴代牧師を招いて記念集会も3回行う

西新井教会は昨年(二〇〇二年)創立五十周年を迎え、記念式典及び記念集会が行われた。



まず三回にわけて歴代牧師を招いて記念集会が、第一回は六月九日に、黄義生牧師(初代牧師)が、第二回は七月十四日に朴憲郁牧師(五代目)が、第三回は十月二十日に金鍾武牧師(四代目)が招かれた。それぞれ主日説教に引き続き、午後には記念集会を通して過去のさまざまな教会の歴史を確認し、今後の教会のあり方について多くの貴重な示唆をいただいた。

さらに、この記念集会のしめくくりとして、十一月二十四日には約百二十名が集まり、創立五十周年を感謝する記念礼拝が行われた。

一九五〇年に、東京教会堂で開拓伝道の決議がなされ、足立区本木地区に住んでいた東京教会の執事宅で家庭礼拝などが行われたが、その後、西新井地区に住む金漢強執事宅(故人)で毎週水曜日、定期的に礼拝をもつようになった。この

初は青年連合会によって始まった。礼拝当日には、普段出席できない高齢の信徒も頑張つて姿を見せ、短い時間ではあったが、共に讃美し旧交を温め合った。閉会した後も別れを惜しむ姿が絶えなかった。

また、記念礼拝の中で、永年にわたって礼拝出席をしていく信徒への感謝の贈呈があり、高齢者である皇南順名督勤士、李渭水名督執事、崔圭南聖徒、李貴蘭聖徒が表彰された。西新井教会がこれら女性信徒たちの長年の奉仕によつて築き上げられてきたことに感謝し、皆で激励した。また、関東地方会からだけでなく、近隣の日本の諸教会からも多くの人が駆けつけて祝福した。これから

全教会員が一つとなつて、この地域の光と塩としての宣教の使命をまっとうしていくことが確認され、式典が終了した。

十一月二十五日、尹用道長老(大阪教会)が天に召され、二十七日に鄭然元牧師の司式のもと、告別礼拝がもたれた。礼拝では、鄭然元牧師による「命の書に書いてある名」(黙示録21

23、27)と題するメッセージや、生前の尹長老の姿を懐かしく語った呉在憲名督長老の弔辞などがあつた。「天国へ行く人々から喜んで讃頌歌をいっばいいうたてや」という故人の言葉と、無念の涙ではななく、人生を全うし、永遠の命の望みを分かち合う礼拝であつた。

尹用道長老は、一九〇八年韓国慶尚北道で出生。鳴洞教会で幼児洗礼を受け、一九二四年に渡日し、三六年来に呉仙妣勸士と結婚。四六年来に大阪教会で長老立され、教会の成長と発展に寄与、引退後も、教会での管理の奉仕を昨年五月まで続けた。

遺族は、呉仙妣勸士と三男三女、孫十六人、曾孫十五人がいる。

韓日讃頌歌

—第6版(韓・日併記新版)—

102 주 예수보다 더 귀한 것은 없네
キリストにはかえられませぬ
Mrs. R. F. Miller, 1925 (2.11.10.10)
(原: 2.11.10.10) (G. B. Shaw 1909.7)

◆お申込は、地方会に。

CORAL WATER (珊瑚の水)

ミネラルウォーター、カルシウム
冷温水機直輸入
冷温水をワンタッチで便利に。

(有) I.C.C. 東京

代表 表京先
(東京ベテスダ教会 執事)

〒123-0845 東京都足立区西新井本町5-4-9
TEL 03-3880-3159 FAX 03-3880-4404

愛三グループ

愛三産業株式会社

済州カントリー倶楽部

代表取締役社長 白 一 善

本社 東京都墨田区江東橋4-6-4 TEL (03) 3633-7477(代)
済州C・C 韓国済州市寧坪洞2238-2 TEL (064) 702-0451(代)
ソウル事務所 韓国ソウル特別市鍾路区内需洞167 TEL (02) 739-3327(代)



西南地方会

聖誕節音楽礼拝を開催

百二十名が出席、讃美が会堂に溢れ

十二月八日、小倉教会で西南地方合同クリスマス音楽礼拝が開催され、連合聖歌隊三十五名を含む百二十名以上の出席をえて、主の降誕を讃美する歌声が会堂に溢れた。

司会者は洪恩淑・連合女性会教育部長、讃美は聖歌隊・青年会・独唱により捧げられ、とくに今年は例年と異なり会衆讃美が多くなつた。当日は雨模様にもかかわらず、関西地方会や西

部地方会など多くの教会から牧師・長老・信徒が参加して、神の祝福の内に盛大に委任式が行われた。京都教会は約一年近く牧師のいない状態が続き、信徒たちが忍耐と祈りをもつて教会

を待つてきたが、その祈りが応えられ、感慨無量な様子であつた。

委任式礼拝では、臨時堂会長の金武士牧師の司会のもと、鄭然元牧師(大阪)の祈禱、楊尚真牧師(京都)の聖書朗読、京都教会聖歌隊の讃美、「わたしを愛する者」と題する李炳球総会長の説教があつた。

続いて牧師委任式(司式

を待つてきたが、その祈りが応えられ、感慨無量な様子であつた。

京都教会に朴龍洙牧師委任

在日伝道通じ、地域社会伝道をめざす

十二月八日、京都教会に在日伝道通じ、地域社会伝道をめざす

を待つてきたが、その祈りが応えられ、感慨無量な様子であつた。

続いて牧師委任式(司式

『在日大韓基督教会 宣教90周年記念誌』刊行

〇78の個教会・伝道所の歩み
〇5地方会の歴史
〇青年会・女性会の歴史
〇宣教90年の歴史年表
(口絵7ページ/本文438ページ)
定価●4500円(送料含む)

◆お申し込みは、各教会に。



●緊急アピール●

9月17日の日朝首脳会談で明らかになった日本人拉致についての内容は、私たちにとって衝撃的なものでした。しかし一方では、それ以降、各地で在日韓国・朝鮮人、とりわけ朝鮮学校に通う子どもたちへの暴行・脅迫などの迫害が急増し、すでに全国で100件以上が報告されています。

これらの暴行・脅迫事件は朝鮮民主主義人民共和国に対する非難を在日韓国・朝鮮人に向けようとする点で全く筋違いであるばかりでなく、マイノリティを攻撃の対象にする点でも決して許されるべきものではありません。

日本社会は、1988年の“パチンコ疑惑”、94年の“核開発疑惑”、98年の“ミサイル発射実験”と、日本と朝鮮民主主義人民共和国との関係が悪化するたびに、その潜在的なパニック体質と排外主義を露にしました。すでに日本は人種差別撤廃条約に加入したにもかかわらず、民族差別禁止法をいまだ制定していません。このような中で再び今回、同じような人権侵害事件を引き起こされています。しかも、“日本の国民感情”という使い古された言説によってナショナリズムを煽り、日本が果たすべき歴史責任も、在日韓国・朝鮮人への暴行・脅迫事件も、今や後景に追いやられてしまっています。

私たちは、こうした在日韓国・朝鮮人への迫害事件が繰り返し発生していることに強く抗議します。

2002年10月24日

外登法問題と取り組む全国キリスト教連絡協議会／日本キリスト教協議会在日外国人の人権委員会／韓国基督教教会協議会人権委員会／韓国教会在日同胞人権宣教協議会

＜編集部注＞9月17日以来、民族学校に通う在日の子どもたちへの迫害が続いている。2カ月あまりで、脅迫電話などを含めると500件以上になるといふ。このアピールは、日・韓・在日教会の代表者が集まった第9回外登法問題国際シンポジウムで採択されたものである。



関西女性会

韓国訪問研修会を行う

池明観教授の講演受け、在日女性の生き方学ぶ

関西女性会では、「聖書の中の女性たち」というテーマのもと研修会を行なった。参加者は39名であった。初日早朝には、海からの冷たい強風を受けながら、釜山港での早大礼拝を行った。

その地が祖国最後の地であったろうハラボジ・ハルモニ・アボジ・オモニ世代に思いをはせ、目や胸が熱くなる一時であった。その後、一行は宿泊地のソウルに向かい、韓国女性長老会の歓迎を受けた。

水曜日夜礼拝では、池明観先生による講演「韓日の歴史と在日女性としての生きる」があった。在日に与えられたことを資産として生きることは、二つの文化を生きていくことである。その二つの文化とは「戦争はもはや許されない」ということと、「全く異なったもの」を知っていることである。異なったものを十分に知っているからこそ、差別や差別を否定し、他者を排除しようとする考えを取り払う。本当の自由とは、他者や敵、白黒を分ける発想を超越することであり、

このようなキリスト教の愛の精神を教会は提供し、育てるものでありたい。韓国はイエスの倫理に従って民族の和解のための道を歩んでいる。このキリストの倫理は絶対であり、信仰こそが困難な状況を生きていく力の源泉であることなどを、聖書の御言葉を紐解きながら、穏やかな口調で池先生は語った。

最終日には、西大門刑務所歴史館や挺身隊対策協議会事務所、イムジン江の豊かな流れを見下ろす統一展望台をまわり、日本による植民地時代の傷跡や、未だ原状回復されない元従軍慰安婦たちの現状、祖国の分断状況について学んだ。

北朝鮮を臨みながらの閉会礼拝では、鄭淑子牧師が「神のみ恵に答えて」(ヤコブ1:19、27)と題してのメッセージを行い、韓民族の重く悲しい歴史に言葉をついてきた私たちに指針と希望を与え、今回の韓国訪問修養会の意義を再確認させた。(報告：崔順子)



青年会 中部連

ゴスペル献身礼拝行う

一年間の練習の成果を披露

十二月一日、名古屋教会(中部連)主催のゴスペル献身礼拝が行われた。

名古屋教会の青年を中心とした一年間、月二回の練習をゴスペル講師として活躍中の渡邊美香先生を講師に迎えて行ってきた。その成果を確認するため、またゴスペルを知らない方たちにも、全六曲の讃美歌を心の限り捧げた。日本基督教団名古屋中村教会の岩本和則牧師の「幸いな者の歌声」

と題した説教にも助けられ、礼拝の参加者にゴスペルのすばらしさを少しでも伝えることができたように思う。

今回の成果をさらに大きなものとするためにも、中部地方の各教会で順次ゴスペル礼拝を行っていくというところになった。

次回は、二月十六日に岡崎教会において行う予定である。これから中部連は、ゴスペルの歌声を少しずつ広げていきたいと思います。

公 告

在日大韓基督教教会 姫路葉水教会
本教会は、イエス・キリストの福音を宣べ伝えるために、後記の土地及び建物の所有権移転登記を二〇〇二年九月十七日に完了し、当法人の名義にしたことを公告いたします。

記

1、土 地

所在地番：姫路市三左衛門堀東の町六十七番

地目：雑種地

地積：二八七平方メートル

2、建 物(鉄骨造陸屋根三階建)

所在地番：姫路市三左衛門堀東の町六十七番

(一)家屋番号：三左衛門堀東の町六十七番の一

床面積：一階 一三二・九一平方メートル

(二)家屋番号：三左衛門堀東の町六十七番の二

床面積：一階 二四・三二平方メートル

二階 一五・一八五平方メートル

三階 一五・六〇平方メートル

二〇〇三年一月一日

在日大韓基督教教会総会 代表役員 李炳球
書記 鄭然元

2・8独立宣言 84周年記念 在日フェスティバル

～共に未来をつくろう！～

日 時：2003年2月7日(金)午後6時45分開演(午後6時開場)
会 場：在日本韓国YMCA スペースワイホール(03-3233-0611)

協力券：1000円(高校生500円/中学生以下無料)

プログラム◆第一部：在日と日本の青年たちによる

「2・8独立宣言と私たち」スタンツと讃美

◆第二部：沢知恵ピアノ弾き語り

主 催：2・8独立宣言84周年 在日フェスティバル実行委員会
(在日大韓基督教教会関東東地方会(社会部、青年部、女性連合会、青年連合会)ほか)

連絡先：RAIK 電話03-3203-7575

福音新聞 広告の募集

ただ今、福音新聞社では福音新聞に掲載する広告を募集しております。広告掲載料は次の通りです。

●年間五万円

●月七千円(月毎契約の場合)

問合せ先：福音新聞社

電話〇三―三二〇二―五三九八

海外旅行はマイカーで

自宅⇄空港の移動は絶対オススメします

有限会社 聖 永 免 税 店 聖 永 商 事 関 西 国 際 空 港 駐 車 場 デリバリーパーキング関空 VIPカーデリバリ関空

会 長 禹 永 吉(関空伝道所 長老)
代表取締役社長 禹 辰 磨(関空伝道所)

本社：〒598-0045 大阪府泉佐野市松原2-5-6

TEL.0724-64-3719 FAX.0724-64-3503

フリーダイヤル：0120-69-0775

E-mail: seiei@startpage.co.jp

医療法人

おりお心クリニック

診療科目：神経科・精神科・心療内科

理事長・院長 金 長 壽
(福岡中央教会 長老)

〒807-0825 北九州市八幡西区折尾4丁目2-8
(JR折尾駅西口横)

TEL. 093-603-3280

FAX. 093-603-7985

白承豪法律事務所

弁護士 白 承 豪
(神戸教会執事)

〒650-0015 兵庫県神戸市中央区多聞通2-4-4

ブックローン神戸ビル 3階

TEL (078) 341-6348

FAX (078) 341-6342

E-mail: baek@bg.mbn.or.jp